水稲育苗箱用 殺虫殺菌剤

農林水産省登録
第２４０２９号

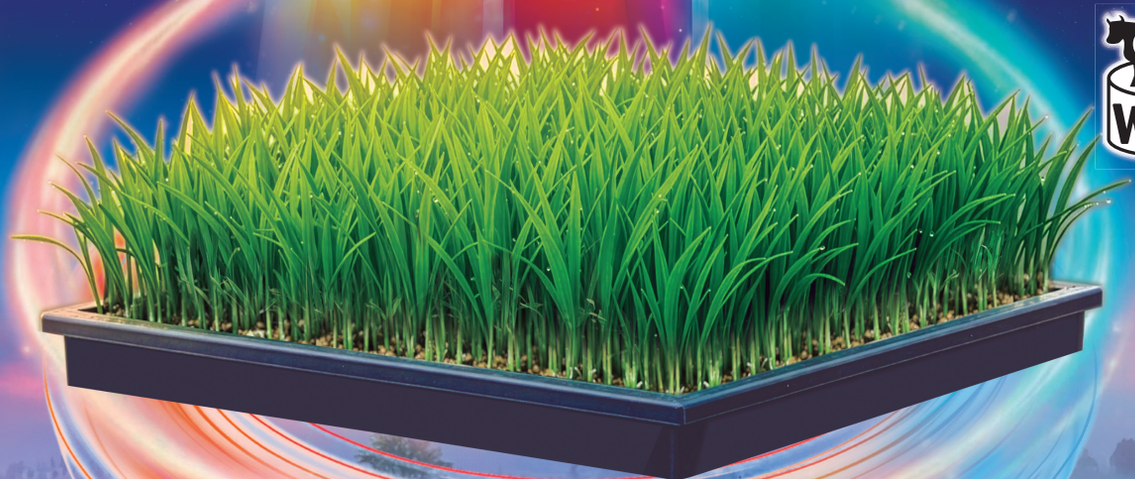
ルーチン®

ブライト 箱粒剤

紋枯病 防除に、新たな光

高密度は種対応

OK WCS

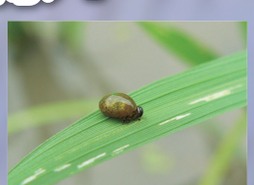


いもち病、水稲主要害虫も同時に防除！


紋枯病


いもち病


イネミズゾウムシ


イネドロオイムシ


ニカメイチュウ


フタオビコヤガ


イナゴ類



ルーチン入ってます
いもち病防除の定番

紋枯病防除剤
エントゴルド

製品写真はイメージです

powered by
CYAZYPYR®
ACTIVE INGREDIENT

NICHINO
日本農薬株式会社

「WCS用稲で使用できる農薬リスト」に記載

® ルーチンはバイエルグループの登録商標
CYAZYPYR® は、FMC Corporation または
その米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標

水稲育苗箱用 殺虫殺菌剤

ルーチン® ブライト 箱粒剤

有効成分	シアントラニリプロール…0.75%	殺虫剤分類	28
	イソチアニル……2.0 %	殺菌剤分類	P3
	ペンフルフェン ……2.0 %	殺菌剤分類	7
安全性	普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）		

特長 1

紋枯病防除に優れた有効成分
「ペンフルフェン」を配合

特長 2

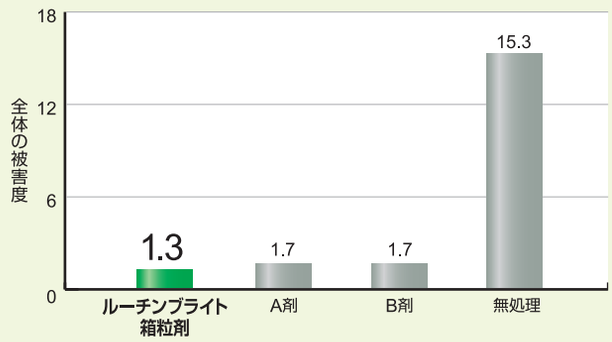
水稲の主要病害虫に優れた
防除効果と残効性を発揮

特長 3

は種時覆土前から移植当日まで、
幅広い時期での処理が可能

試験成績 ①

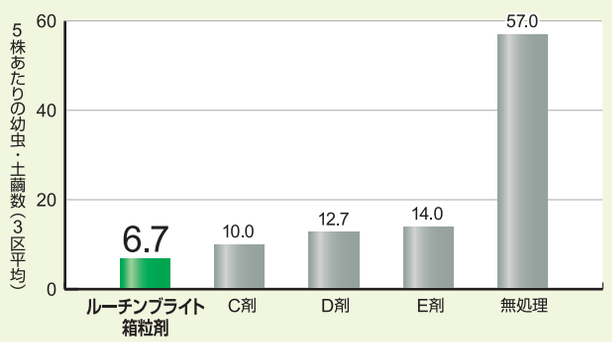
紋枯病



試験場所：鳥取県農業試験場（2016年）
品　　種：きぬむすめ　　発生状況：少発生（接種）　　移　植：5月26日
出　　穂：8月13日　　処　　理：5月26日（移植当日）
調　　査：9月13日に各区3ヶ所×50株について羽柴法を用いて
全体の被害度を算出

試験成績 ②

イネミズゾウムシ



試験場所：石川県農林総合研究センター農業試験場（2016年）
品　　種：ゆめみづほ　　発生状況：多発生　　移　植：4月28日
処　　理：4月28日（移植当日）
調　　査：7月5日に各区5株を掘り取り、
根圏部位に生息している幼虫・土繭を調査

適用病害虫および使用方法

2026年8月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数	ペンフルフェンを含む農薬の総使用回数
稲（箱育苗）	いもち病、もみ枯細菌病、紋枯病 白葉枯病、内穎褐変病 イネドロオイムシ、イネツトムシ ニカメイチュウ、フタオビコヤガ コブノメイガ、イネミズゾウムシ ツマグロヨコバイ イナゴ類、ヒメトビウンカ	育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当り50g	は種時（覆土前）～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回	3回以内（移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内）	1回
		高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当り50～100g）	移植3日前～移植当日					
	穂枯れ（ごま葉枯病菌） 疑似紋枯症（褐色紋枯病菌） 疑似紋枯症（赤色菌核病菌） 疑似紋枯症（褐色菌核病菌） イネヒメハモグリバエ	育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当り50g	移植当日					

【注意事項】

- 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当りに乾籾として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 極端な低温での育苗条件では生育抑制を生じるおそれがあるので、温度管理に注意してください。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植してください。
- ヒメトビウンカに対しては残効性に注意してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗等には薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出しないように注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。また、本剤を処理した稲苗を移植した水田ではいぐさを栽培しないでください。
- きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布してください。また、土壌全面に不透水性無孔シートを敷くなど、薬剤処理後の灌水による土壌への浸透をさけてください。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。
- 移植後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。　●ラベルの記載以外には使用しないでください。　●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

LINE公式アカウントはじめました!
友だち募集中　最新情報をLINEで配信!
@nichino

NICHINO
日本農薬株式会社
東京都中央区京橋1丁目19番8号
TEL：0570-09-1177　URL：https://www.nichino.co.jp/

2026年8月作成版（SK）KO12608S